

# 大明小学校 校長室から

令和2年5月26日

No. 2

文責 校長 穴山直樹

新型コロナウイルス感染防止対策のために延期となっていた入学式および1学期始業式が実施され、本校の令和2年度が始まりました。

令和2年度本校は1年生45名、2年生49名、3年生43名、4年生49名、5年生60名、6年生39名、全校児童285名でスタートいたしました。

子どもたちは、新しい学年・学級での学習や生活に希望と少しの不安を抱いて、入学式、始業式を迎えたことと思います。わたくしたち職員は、そのような子どもたちの思いを受け止め、子どもたちにとって毎日が楽しいと実感できる学校となるように、教育活動を進めていこうと考えています。(今年度の学校組織については前号でお知らせしたとおりです。ご参照ください。)

保護者の皆様方には1年間ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## 始業式の校長の話



大明小学校のみなさんおはようございます。みなさんと会えてとてもうれしいです。

大明小学校はすばらしい学校だと聞いています。私は大明小学校がもっともっと良い学校になるために、みなさんに次の4つをがんばってもらいたいです。

- 1 あいさつがさわやかにできる人
- 2 話がしっかりときける人
- 3 時間が守れる人
- 4 そうじなどのしごとがしっかりとできる人



の4つです。この4つのことはどれも当たり前のことです。当たり前のことを一生懸命することが大切です。

1年間力をあわせてがんばっていきましょう。

このような話をしました。

今後上記の1～4について各学年とも成長段階に応じた取り組みを考えています。また、ご家庭でも1～4について子どもの様子を見ていただき、生活の中で繰り返し話題にさせていただくとありがたいです。最も身近でお手本になるのが、わたくしたち教職員や家族です。私自身もいつもこうありたいと思っています。

## 新しい教育がはじまります (新学習指導要領)

新学習指導要領では子どもたちに育てる資質・能力を「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の3つの柱に整理して育てていきます。学び方についても「何を学ぶか」ということだけでなく、学んだことを生かして「何ができるようになるかということ」を重視していきます。そこでこれからの学習の場面では「学んだことを活用して考える場面」や「自分の学びを振り返る場面」を積極的に取り入れ、子どもの学びをより確かなものになるようにしていきます。

また、新教科として道徳の時間が「特別な教科 道徳」に、5、6年生で英語科が、3、4年生で英語活動が行われます。

新学習指導要領による新しい学習について紹介しましたが、本校が今まで培ってきた学習の成果を生かしながら、学習内容や活動を編成していこうと考えています。具体的な活動については今後この通信にてお知らせしていきます。

